

# 公園が出来るまで

公園の新設工事と再生整備工事の流れ

北区土木部土木政策課

写真は飛鳥山公園



# ①公園の企画



## ◇公園の企画

- 公園の必要性 周辺環境の調査 公園整備の目的 公園の位置づけ
  - 基本的な考え方 都市計画公園・都市公園・児童遊園
  - 北区の基本計画や中期計画への位置づけ
  - 資金計画（補助金導入の検討）
- 
- 事業スケジュール（いつ何をどうする。計画から完成までの予定）
  - 当面の予定（来年は何をどうする）
  - 用地買収の事前交渉（計画案説明、買収への協力依頼、意向確認）
  - 予算計画（事業スケジュールに沿って予算計画を立てる）



## ②用地取得

公園用地を取得するには、地権者の理解と協力を得る事が不可欠であり、困難をともないます。とりわけ公園に適した大規模用地の取得は大変困難です。

そのため、北区は国公有地などを取得し、大規模公園として整備しています。「赤羽スポーツの森公園」や「西ヶ原みんなの公園」は、国有地を活用して新設整備した公園です。

### ◇用地買収までの流れ

- ・ 該当箇所や関係人等の調査
- ・ 地権者へ計画説明と協力依頼
- ・ 用地買収と補償の説明
- ・ 物件等の調査
- ・ 土地価格の評価
- ・ 用地買収、補償価格の提示
- ・ 用地折衝・協議
- ・ 契約の締結
- ・ 契約金等の支払い
- ・ 物件移転
- ・ 土地の引き渡し
- ・ 用地管理



公園用地取得後（工事前）

# ③計画 ワークショップ

## ◇ワークショップ (workshop)

もともとは「工房」「作業場」を意味しています。さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場です。

## ◇ワークショップを行う上の大切な事

ワークショップはファシリテーターと呼ばれる司会進行役の人が、参加者が自発的に作業をする環境を整え、参加者全員が作業を体験するものとして運営されます。相手の意見を最後まで聞く（さえぎらない）。相手の意見を否定しない。自由な発想で発言する。などの簡単なルールがあります。



## 公園整備はワークショップの実施でこうなる

	これまでの公園整備	ワークショップの実施後
住民意見の反映	計画段階では、住民意見が反映されにくい。	計画段階で住民意見が反映されている。
工事中の苦情	具体的な工事内容を得られにくい ため、多くなる。	工事の具体的な内容を知っている ので、比較的少なくなる。
完成した公園への愛着	整備までの関わりが少ないため、 完成した公園への愛着が少ない	計画段階から参加しているので愛着 があり、大切にしていく。

# (1)公園ワークショップ



◇公園ワークショップでは具体的には何をするのでしょうか？

- ワークショップの参加者を募集します。  
(回覧板、北区ホームページ、現地看板など)
- ワークショップのメンバーは、事前に現地の状況を良く観察しておく。
- グループに分かれて、意見を出し合います。それを紙やボードに貼るなどして残していきます。
- それらの意見をまとめ、グループごとに発表します。
- グループごとの発表内容をについて、全員で意見交換します。
- 各グループの意見を尊重しつつ、ワークショップメンバー全員で最終案を協議します。
- まとまった結果を整備イメージ（イメージ図）にします。
- ワークショップの結果は、「ワークショップ通信」を配布し、多くの方に見ていただき、意見も伺います。
- 整備イメージを具体的にどのように進めていくか、工事課で十分検討して工事を行っていきます。



# (2) 公園ワークショップのご案内

下記の方法などで、ワークショップへの参加を募集します。

- 回覧板
- 周辺住民へちらし配布
- 北区ホームページ
- 公園予定地に看板

公園ワークショップに参加したいが、子育てや仕事などで都合のつかない方は、下記に御相談や御意見をお寄せ下さい。

工事課土木計画係

電話：03-3908-9252

## (仮称) 昭和町一丁目児童遊園 ワークショップのご案内

北区では、(仮称) 昭和町一丁目児童遊園〔昭和町 1-5-15、約 645 m<sup>2</sup>〕の新設整備を計画しております。

そこで、地域の皆様と協働の公園づくりを進めるため、下記の日時にワークショップを開催いたします。

ワークショップでは、公園施設の基本的な配置や公園利用のルールなどについて、参加者の皆様と一緒に話し合っていきます。

### 第1回目は

日時

平成23年6月23日(木)

19:00~21:00 (18:30受付開始)

場所

昭和町ふれあい館(昭和町区民センター内) 第1ホール

第1回目のテーマは  
『みんな公園にしたいか  
きょうしつー』

### 開催場所



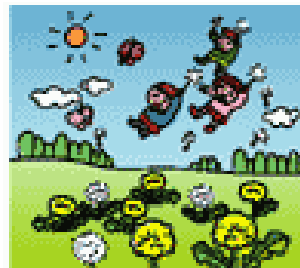
### “ワークショップ”とは???

講義など一方的な知識伝達ではなく、参加者が自ら参加・体験して協働で何かを学びあったり創り出したりする、学びと創造の場のことを言います。

近年では、まちづくりなどの分野で広く取り入れられています。

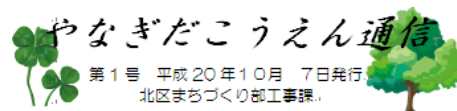
# (3) 公園ワークショップの実施

- 区民センターや町会会館などの会議室で実施します。
- まず、ワークショップの進め方やルールなどを説明します。
- 集まった人を数人ずつにグループ分け後、ワークショップの開始です。
- 公園施設として施工出来る範囲内で、みんなが楽しく利用出来る公園になる様に、意見を出していきます。



# (4)公園ワークショップ通信

ワークショップの内容は、ワークショップ通信として、広報します。  
また北区ホームページでも掲載します。  
たくさんの方に見てもらい、ご意見もいただきます。



第1号 平成20年10月7日発行  
北区まちづくり部工事課

柳田公園(やなぎだこうえん)の再整備のための設計が始まります!

**柳田公園の歴史**  
柳田公園は昭和26年(1951年)に開園し、28年(1953年)に東京都から北区に移管されました。昭和32年には公園を見直し、新たに都市計画決定しました。

**柳田公園の周辺**  
周辺は復興土地区画整理事業完了地で、王子銀座商店街の裏側に位置し、北側の道路を挟んで王子電器局(NTT)に接しており、銀行、遊技場(パチンコ)、飲食店及び一般住宅を有する市街地を形成しています。

**なぜ再整備が必要か?**  
古くなってしまっていて使いづらい遊具やトイレなどの施設をはじめ、地面のところどころから根が出た元気のない木々など、公園全体で老朽化が進んでいます。  
そこで、現状の柳田公園の施設や樹木を見直すと共に、新しくした方がよいところや残しておきたいところを決めて、今よりもっと利用しやすい公園に再整備します。



現在の柳田公園

**再整備に向けたスケジュール**  
①平成20年度：デザインワークショップ(DWS)・基本設計  
②平成21年度：実施設計(工事に必要な図面等を作成します)  
③平成22年度：再整備工事

**デザインワークショップ(DWS)とは**  
まちづくりや公園づくり等の中で、参加者が自主的に活動する「学習会」です。  
専門家の助言などを得ながら、地域にお住まいの皆さんが中心となって計画づくりに参加し、プランを作成します。  
今回は、柳田公園の再整備設計に向けて、住民の皆さんに参加して頂き、公園を再整備するためのプラン作成を共に進めていきます。



あるデザインワークショップの風景

デザインワークショップへの参加のお願い!

第1回から第4回までの計4回のデザインワークショップ(DWS)に参加していただける方を募集します。  
募集期間：10月10日(金)～10月20日(月)

**第1回デザインワークショップ**  
◎日時 平成20年10月25日(土) 12:30～  
受付 12:30～  
ワークショップ 13:00～16:00頃  
◎場所 王子1丁目町会会館  
◎内容 オリエンテーション、現地確認、内容の整理など  
★8名程度を1グループとして、グループ単位で作業を進めていきます。

**今後のスケジュール**  
第2回：平成20年11月上旬(予定)  
第3回：平成20年12月上旬(予定)  
第4回：平成21年1月中(予定)

参加いただける方は、下記までご連絡下さい。  
◆北区まちづくり部 工事課 土木計画係  
電話番号 03-3908-9252  
E-MAIL dobokukakaku@city.kita.lg.jp



# (5) 公園ワークショップのまとめ

皆様の貴重な時間を割いて議論してきた公園について、ワークショップで、最終案をまとめます。ここでは、具体的に公園として整備出来る事を前提に、公園計画をまとめていきます。



## 最終確認案に必要な修正(第3回ワークショップ結果)

### ●防災

- ◇非常用トイレ4基、かまどベンチ3基を設置する。
- ◇東側に延焼防止の常緑樹帯は、長年、既存樹木を伐採して欲しいとの要望が一部にあるため、植栽計画を再検討する。

### ●緑・環境/参加

- ◇常緑樹の木立(東側)は、低木中心の明るい空間に見直す。  
※常緑樹を3本程度の植栽とする。
- ◇里の木は、南側出入口、遊具位置などと調整して見直しする。  
※落葉樹は園内側に植える。
- ◇花壇は、通路と植込み両側から作業出来るようにする。
- ◇要望のあった樹種で、反映できそうなものは取り入れる。

### ●レクリエーション

- ◇複合遊具、スプリング遊具、ブランコ、砂場、健康遊具、サークルベンチ、両面時計、制札板など、各種施設を選定した。

### ●防犯/バリアフリー

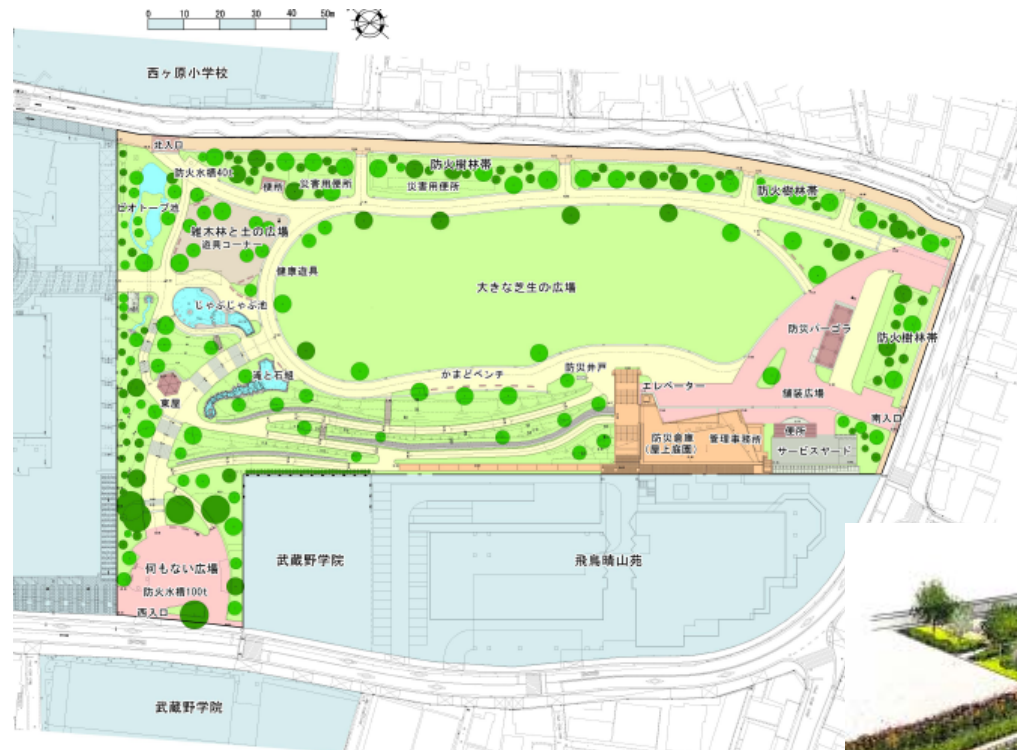
- ◇外周は50cm程度高く園内側に下がっていく造成とし、門扉と園名板は、北西と南西の2箇所の出入口に設置する。
- ◇だれでもトイレは、平屋根で立面を小さく見せ、タイル張りの耐久性や清潔感のある外壁とし、トップライトを付けて明るい内部空間とする。

### ●その他(物置、ダストボックス)

- ◇防災資機材格納庫、小型消防ポンプ入れは、東側に適度な間隔で設置する。
- ◇花壇用具入れは、トイレ北側に散水栓と併せて設置する。
- ◇掃除具入れは、トイレ掃除用具入れと管理が異なるため、南側に新設する。
- ◇集積用のダストボックスは、現在と同様に設置する方が問題がおきにくい。  
※公園外のゴミが置かれないう、公園内部にある印象にする。



# ④設計—基本設計



公園レイアウト

土木政策課は、ワークショップ最終案を基に、公園レイアウトを決め、公園パースを書きます。

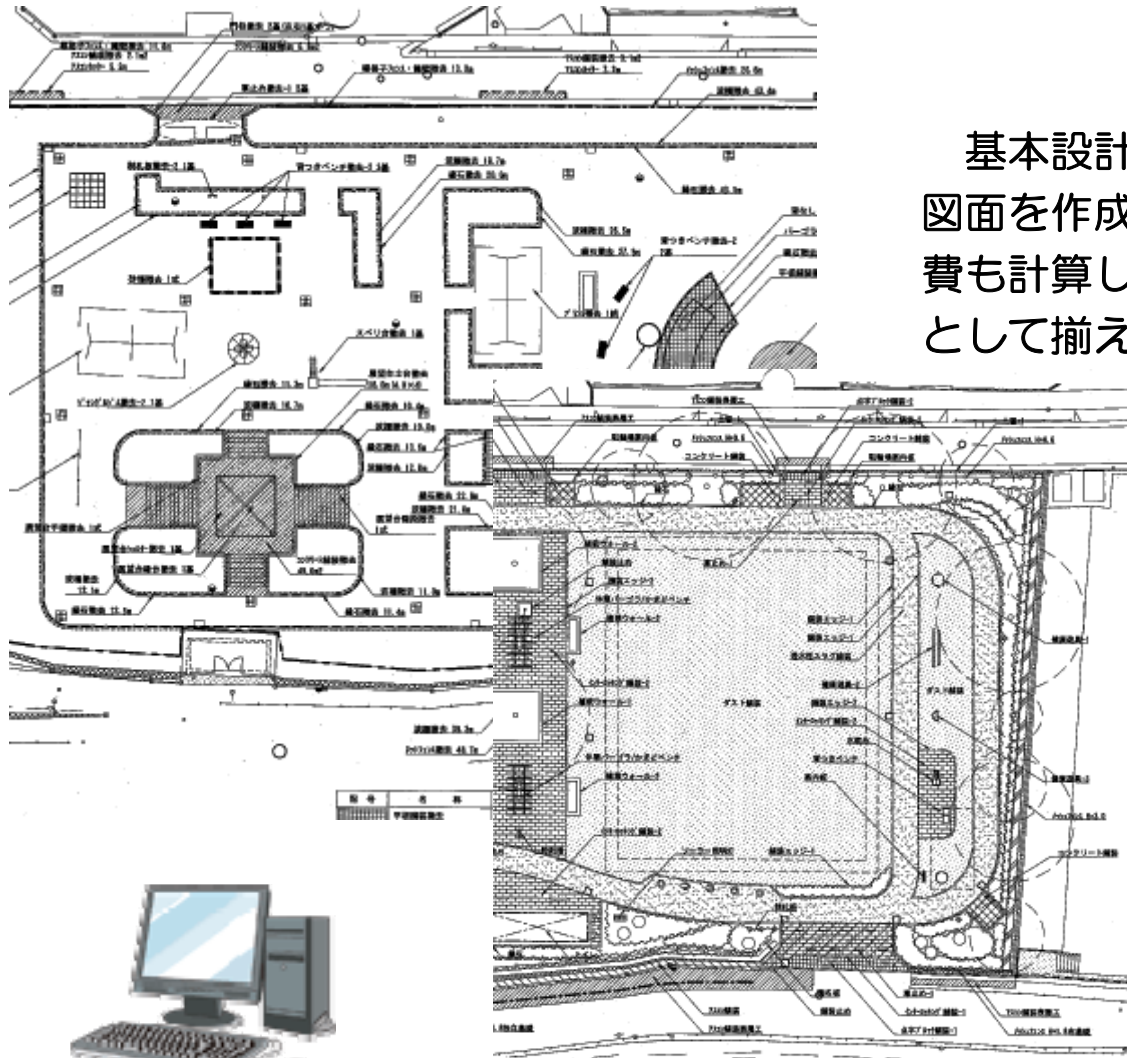
施工時の課題や概算工事費等、事前に必要な事柄を検討をします。

公園パース



西ヶ原みんなの公園

# ④設計— 詳細設計



基本設計を基に、施工出来る具体的な図面を作成します。また、具体的な工事費も計算し、公園工事を発注出来る図書として揃えます。

インロック舗装-1



透水性スラグ舗装

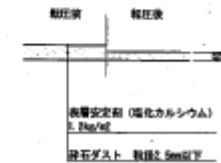


【特記】・挿入目地は新築発注時10mmφ5.0を標準とする。  
・カラー配合は監理員と協議すること。

インロック舗装-2



ダスト舗装



号	名 称	数量/単位・備考	号	名 称	数量/単位・備考
1001	1001	1001	1001	1001	1001
1002	1002	1002	1002	1002	1002
1003	1003	1003	1003	1003	1003



# ⑤工事の発注・施工



西ヶ原みんなの公園

# ⑥竣工



西ヶ原みんなの公園

# ⑦供用開始



東中里公園



柳田公園



赤羽スポーツの森公園



栄町ふれあい公園



南谷端公園



赤羽さくら並木公園



王子駅前公園



袋町公園



北区中央公園

# ⑧公園の美化ボランティア活動

## ◇美化ボランティア制度について

公園や児童遊園などの除草、花の手入れ、清掃などの日常的な管理は近隣の方たちで大切に育てていくというボランティア制度です。

そのなかでコミュニティが広がり、自分たちのまちを大事にしようとするところを育てていくことが出来れば、まちも美しくなります。そのためにも「公園ワークショップ」という手法に大変意味があります。

## ◇美化ボランティアのルール

どの公園のどの場所を誰かと具体的に決めていきます。そして、北区は、清掃用具や花を植える場所と苗や種を提供します。北区は区民を支援して、一緒になって効果的に進めていきます。そして、①区民のボランティアを基盤として活動すること。②区民と北区が相互の役割分担を明確にして、合意に基づき協働で行うこと。③公園の区域に協定で管理している旨のサイン表示をし、責任と誇りを持って管理すること。の3つをルールとしています。

## ◇60を超える団体が、「美化ボランティア」で活動中

公園や児童遊園の「美化ボランティア」グループは、現在60を超える団体が活動しています。グループは道路公園課HP（道路や公園の美化ボランティア）に掲載されています。



公園の美化ボランティアについてのご相談は、道路公園課公園河川係まで  
電話(3908) 9275

